

## 平成25年度 政務活動費 先進都市調査報告書

会派名	元風ネット
議員名	金濱 元一 ・ 南川 達彦
調査実施年月日	平成25年1月29日
調査先 自治体名等	鹿児島県 鹿児島市
調査項目	かごしまデザインアワード・ニュービジネスプランコンテストについて
調査目的	かごしまデザインアワード ニュービジネスプランコンテスト
報告内容 実施したこと	<p>1 視察先(市町村)の概要 人口：607,531人(H25.6.1現在) 行政面積：547.21 km<sup>2</sup></p> <p>2 視察内容 かごしまデザインアワード デザインアワードは、鹿児島の製品の付加価値をつけるためのデザイン性に着目し、鹿児島市としてデザイン力を高めようということを目的にした取り組み。 企業からのテーマ商品の募集は、周知がうまくいかず、苦勞した面もあったようだが、デザインの募集は予想していた100件を大きく上回る300件以上の応募があり、海外からも応募があったとのことだった。 今年度の事業だったので、事業結果について聞くことはできなかったが、作品募集と1次選考が終わり、2次選考の作品を一般公開しているということで、実際に展示会場を見ることが出来た。 展示は、市民が集まるデパートで行われており、市民も気に入った作品に投票を行い、受賞選定に参加できる形だった。 応募作品は、どれも大変に質が高く、商品の今後の販売に期待が持てるという印象を受けた。 また、デザインを募集するだけでなく、デザインの必要性やデザイナーの育成を図るために活躍するデザイナーによるセミナーや企業向け講演なども行っており、鹿児島市のデザイン性の向上を図っている。 また、このセミナーも講演も応募が殺到し、店員オーバーになったということで、デザインということへの関心の高さがうかがえる。 市内企業、デザイナー側双方から来年度の事業継続を望む声大きいこともあり、来年度も実施する予定であるということであった。</p> <p>ニュービジネスプランコンテスト H20年度に事業が始められた当初は、受賞者には1000万(1/2補助金)の支援であったため、受賞しても事業化に大きな資金がひつようであるということもあり応募が少なかったが、事業規模が大きい事業の応募があった。H23年度からは、受賞者に100万円の交付と事業を変更したことで、応募は増加したが、事業規模の小さいものの応募が増え、経済効果が小さいということが課題とされていた。</p>

	<p>来年度からは、企業家支援としての取り組みの中に組み込んで支援を継続していきたいということであった。</p>
<p><b>感想（まとめ）</b> <b>本市へ生かせること</b> <b>等</b></p>	<p>デザインアワードのように付加価値を向上させるような取り組みは本市にも有用であると考えます。製品の付加価値向上についてはもちろんですが、観光の分野においてもホームページやパンフレットなど PR 素材を作るためにもデザイン性は不可欠であります。今後、ますます室蘭の魅力を外に発信するためにもデザイン性の向上を図るデザインアワードのような施策が必要だと考えます。</p> <p>また、企業・工場の海外進出が進み、国内での誘致が大変厳しいといわれる中においては、ビジネスプランコンテストのような内発的な雇用創出を図る考え方が必要だと思う。室蘭の産業技術を活かすためにも、新たな発想をもった企業家を支援するような施策を検討していきたい。</p>